

用語の解説

労働力状態

「労働力状態」とは、15歳以上の人について、調査年（平成27年）の9月24日から30日までの1週間（以下「調査週間」という。）に「仕事をしたかどうかの別」により区分したものです。

産業

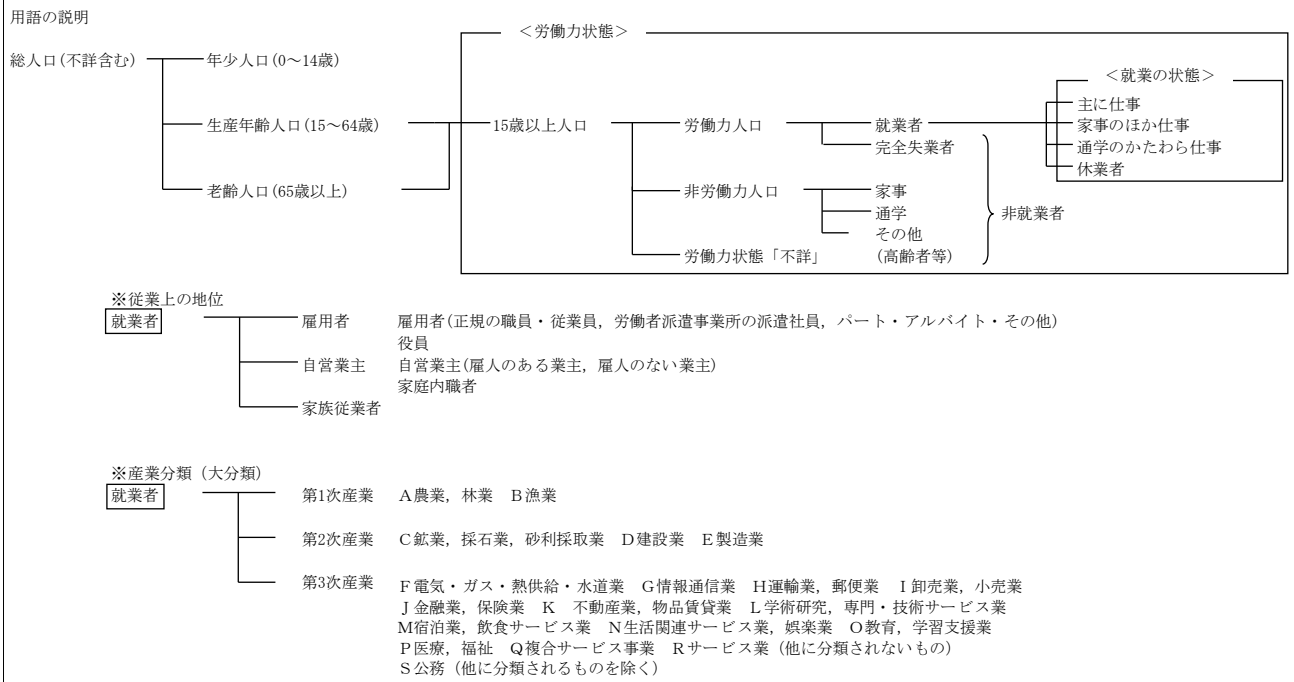
「産業」とは、就業者について、調査週間中にその人が実際に仕事をしてきた事業所の主な事業の種類によって分類したものをいいます（調査週間中「仕事を休んでいた人」については、その人がふだん仕事をしている事業所の主な事業の種類）。

平成27年国勢調査の産業分類は、平成25年10月に改定された日本標準産業分類を基に再編成したもので、分類の詳しさにより、大分類、中分類、小分類があり、就業状態等基本集計では大分類について集計しています。

職業

「職業」とは、就業者について、調査期間中にその人が実際に従事していた仕事の主な仕事の種類によって分類したものをいいます（調査週間中「仕事を休んでいた人」については、その人がふだん従事している主な仕事の種類）。

平成27年国勢調査の職業分類は、平成21年12月に設定された日本標準職業分類を基に再編成したもので、分類の詳しさにより、大分類、中分類、小分類があり、就業状態等基本集計では大分類について集計しています。



その他の用語

その他の用語等詳細については、「平成27年国勢調査 調査結果の利用案内—ユーザーズガイド—」を参照ください。

【URL】(総務省統計局ホームページ)

<http://www.stat.go.jp/data/kokusei/2015/users-g.htm>

数値の見方

- 本文及び図表中の数値は、表章単位未満で四捨五入しています。本文及び図表中の数値は、表章単位未満を含んだ数値から算出しています。
- 割合は、特に注記のないものに限り、分母から不詳を除いて算出しています。また、過去の割合も同様の方式で再計算しています。